



2025 年 11 月 5 日

各 位

会 社 名 帝人株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 内川 哲茂
(コード：3401、東証プライム市場)
問合せ先 コーポレートコミュニケーション部副部長 (IR 担当)
三上 哲司
(TEL. 03-3506-4395)

通期業績予想の修正及び減損損失（連結）の計上に関するお知らせ

当社は、直近の業績動向を踏まえ、2025年8月5日に公表しました2026年3月期（2025年4月1日～2026年3月31日）の連結業績予想を下記の通り修正いたしました。

また、2026年3月期中間期（第2四半期）にて、下記の通り連結決算において減損損失を計上しましたので併せてお知らせいたします。

記

1. 2026 年 3 月期連結業績予想数値の修正

	売上収益	事業利益	営業利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的 1 株当たり 当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	860,000	35,000	20,000	12,000	62.26
今回発表予想 (B)	860,000	25,000	5,000	△10,000	△51.85
増減額 (B-A)	-	△10,000	△15,000	△22,000	-
増減率 (%)	-	△28.6%	△75.0%	-	-
(ご参考) 前期実績 (2025 年 3 月期)	1,005,471	27,594	△71,828	28,347	147.15

【業績予想修正の理由】

マテリアルセグメントの炭素繊維事業における販売量の見直しやその他セグメントの持分法適用会社の株式譲渡契約締結に伴う持分法損益の減少等により、事業利益を上記のとおり前回公表予想から下方修正することといたしました。また、事業利益修正の要因に加え、アラミド事業における固定資産の減損損失の計上等により、営業利益、親会社の所有者に帰属する当期利益、基本的 1 株あたり当期利益につきましても、上記のとおり前回公表予想から下方修正することといたしました。なお、「安定的・継続的な配当」を行うとの観点から、2026 年 3 月期の配当につきましても 1 株当たり 50 円（うち中間配当 25 円）を予定しており、配当予想の変更はありません。

2. 減損損失（連結）の計上について

2026 年 3 月期中間期の連結決算において、アラミド事業の固定資産に係る減損損失を 484 億円計上しました。アラミド事業では、主力用途での競争激化や北米通商政策における不確実性などを背景とした為替変動（ユーロ高）も影響し、計画の達成が困難となる見通しとなりました。このため、減損の兆候があると認められ、減損テストを実施した結果、同事業に係る固定資産の回収可能価額が帳簿価額を下回ったことから、「売上原価」及び「販売費及び一般管理費」にそれぞれ 417 億円、67 億円を計上しています。

以 上